セカンドライフ を迎える前後に

検討したいこと。

貯蓄と保障のバランスから必要な保障を見直しましょう!





もうすぐセカンドライフ 医療保障と生命保障の見直しを!

60歳を過ぎたら考えてみましょう!

社会保障制度により、 医療費の負担は減りますが、 医療費以外に自己負担する 食事代や差額ベッド代、 その他雑費に備えましょう。

医療費の自己負担割合								
70歳未満	70~74歳	75歳以上						
3割	3割 (年収383万円以上)							
	2 割	2割(年収200万円以上)						
	∠古り	1割						

高齢になるほど長期の入院になるリスクが高まるため、保障日数はできるだけ長いものが良いでしょう。 また、一生涯の医療保障を準備しておくとより安心です。

趣味や仕事で積極的に外出したり活動している場合、転倒などによるケガのリスクが 高まるため、ケガをした際の保障も備えておいた方が良いでしょう。

子どもが独立し、高額な生命保障が必要なくなったら、

最低限必要となる葬儀費用等を把握し、生命保障の減額を検討しましょう。 自分がどのような葬儀を希望するかを明確にしたうえで、 貯蓄で賄えない分を保障で準備しておくと安心です。





介護保障について考えよう!

未加入の場合は検討しましょう。すでに加入されている場合も、公的な介護保険制度が加入当時から改定され、 必要な備えが変わっている可能性もあります。現在の保障で足りるか見直しをしましょう。



いにセカンドライフ 高齢で加入できる商品は限られます

70歳を過ぎたら考えてみましょう!

あらたに加入する場合は条件の確認をしましょう!

高齢になってから保障に加入する場合には、加入可能年齢などの条件を確認しましょう。

また、保障金額を増額する場合を含め、告知事項への回答が必要になり、薬を飲んでいる方などは加入が 難しいこともあるため、注意が必要です。

セカンドライフにおける必要な保障は、その前段階から事前に備えておけると安心です。

指定代理請求人を登録しよう!

万一認知症などになり契約者自身で手続きができなくなった場合に備え、 契約者に代わって保険金(共済金)を請求することができる指定代理請求人を 登録しておくと安心です。



co·op# おすっ	すめ	医療保障など	医療保障など	ー生涯の 医療保障	ー生涯の 生命保障	女性の場合
プラン	ノ例	◆ 64歳までの方向け	65歳以上の方向け			
商品・ 主な 保障内容	コース **1	2000 円 コース(女性) 9 先進医療特約 保障期間:満55歳の満期日まで	プラチナ85 女性2型 ●手術サポート特約 ●先進医療特約 保障期間:満85歳の満期日まで	歩とあい 終身医療 入院日額 3,000円コース 共済期間:終身 払込期間:終身払	する	合計**2 3商品を合算した 保障の目安 64歳 65歳 までの方 以上の方
病気入院・事故(ケガ		日額 6,000円 1日目から184日分	日額 3,000円 1日目から184日分	日額 3,000円 1日目から180日分		日額 **3 9,000 円 1日目から180日分 1日目から180日分
女性入院は諸費用サス	時 ポート	上記の日額にプラス 日額 2,000円 1日目から184日分				上記の日額にプラス 目 2,000円 1日目から184日分
手術 (共済事業規約 支払対象手術 受けた場合		手術の内容により 金額が変わります 1・2・4・8 万円	手術1回につき 一律 2 万円 (任意付帯)	手術の内容により 金額が変わります 1.5・3・6・12 万円		手術の内容により 金額が変わります 1~20万円 1.5~14万円
病気死亡• 重度障害	•	100万円	6 万円 プラチナ85に		100ля	病気死亡・ 重度障害 200万円 106万円
事故死亡・事故重度 (《たすけあい事故日から	障害	上記にプラス 100 万円	重度障害の保障は ありません。		IOOMA	事故死亡· 事故重度障害 300 万円
先進医療特別 (先進医療共済) 先進医療一時	金•	1回あたり 最高 1,000万円 (任意付帯)	1回あたり 最高 1,000万円 (任意付帯)			1回あたり 最高 1,000 万円
	60歳	2,100		2,907	4,490	9,497
	61歳	2,100		3,000	4,740	9,840
	62歳	2,100		3,096	5,020	10,216
※5 月掛金	しつが	2,100		3,195	5,330	10,625
/ 女性 \	64歳	2,100		3,297	5,680	11,077
	65歳		2,700	3,411	6,080	
\年齢別 <i>/</i>	66歳	65歳以降は	2,700	3,522	6,530	<u>12,752</u>
	67歳	75++85 c	2,700	3,639	7,060	13,399
	68歳	移行できます	2,700	3,762	7,670	14,132
	69歳 70歳	1911 (649	2,700	3,900	8,390	14,990
	/ U 咸		2,700	4,035	9,260	15,995

※《ずっとあい》は2022年9月2日以降発効契約の月掛金です(2022.9.1改定)。

(単位:円)

●組み合わせれば、さらに安心! もしものケガにも、1日以上の入通院で保険金をご請求いただける、「新コープのケガ保険」



※新コープのケガ保険については、生協によってはお取り扱いがない場合がございます。

※記載の内容は団体総合生活保険の概要についてご紹介したものです。ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合は、代理店までお問い合わせください。

●《たすけあい》・プラチナ85・《ずっとあい》終身医療・《ずっとあい》終身生命〈低解約返戻金型〉は異なる保障商品です。いずれか一つでもご加入できます。

※1:表記している保障内容は一部です。商品によっては他にも保障があります。※2:異なる商品の保障金額の合算です。それぞれの商品の規約に基づき、保障内容・支払基準等が異なります。※3:《たすけあい》とプラチナ85の病気入院・事故(ケガ)入院は181日目から184日目までについても、支払対象となります。※4:J1900円・告知緩やか1000円コースには付帯できません。先進医

療とは厚生労働大臣が定める医療技術で、技術ごとに決められた適応症に対し施設基準に適合する医療機関にて行われるものに限ります。医療技術を受けた日において、先進医療にあてはまらない場合はお支払いできません。※5:表記している年齢は一部です。その他の年齢の方もご加入いただける場合があります。詳しくは、それぞれの商品パンフレットをご覧ください。